

ひょうごの主な旧石器遺跡

郷土史探訪ツアーリズム研究所資料: dt13sek.pdf

神戸地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
滝ノ奥遺跡	たきのおく	神戸市灘区桜ヶ丘町	後期	弥生式集落跡も。
大歳山遺跡	おおとしやま	神戸市垂水区西舞子	後期	ナイフ形石器など旧石器。縄文、弥生、古墳時代も。
青谷遺跡	あおたに	神戸市西区榎谷町松本・菅野・伊川谷別府	後期	旧石器、縄文、弥生遺跡も。

阪神地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
溝口遺跡	みぞぐち	三田市相溝口	後期	A T層下部から縦剥ナイフ形石器、小型部分加工石器、スクレイパーなど世帯ユニットの石器類。丹波地域との石材交流。縄文、弥生以降も。
朝日ヶ丘遺跡	あさひがおか	芦屋市朝日が丘	後期	A T層（始良丹沢火山灰堆積層＝2万5千年～2万2千年前）上部から国府型石器。縄文遺跡も。
加茂遺跡	かも	川西市加茂・南花屋敷	後期	横剥ナイフ型石器など宮田山型石器。縄文、弥生も。

東播磨地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
西八木遺跡	にしやぎ	明石市大久保町八木字宮西	前期	散布地。木器、石器。更新世の化石人骨（男性の左寛骨）？（明石原人）。近隣からアケボノゾウの頭骨。人類の前頭骨（行方不明）。
逆池遺跡	さかさまいけ	加西市	後期 後期末	A T層上部から横剥ナイフ型石器など国府型石器、翼状剥片、搔器、削器、石核。井島I型石。縄文遺跡も。
山之上遺跡	やまのうえ	加古川市平岡町山之上	後期	散布地。A T層上部から横剥ナイフ型石器・刃器・彫器・搔器・尖頭器・石核などの国府型石器。旧石器、縄文、弥生も。
日岡山遺跡	ひおかやま	加古川市加古川町大野	後期末	井島II型の黒曜石のナイフ型石器・細石刃（さいせきじん）など。
藤江川添遺跡	ふじえかわぞえ	明石市西八木	前期	西八木層（10数万年～8万年前）から瑪瑙製のハンドアックス（握斧状石器）。旧石器、縄文、弥生、古墳。
後池遺跡	あといけ	加古川市広尾	後期	A T層上部から国府型石器。
鴨池遺跡	かもいけ	小野市河合西町鴨池	後期	A T層上部から国府型石器。
皿池遺跡	さらいけ	加西市	後期	A T層上部から横剥ナイフ型石器など宮田山型石器。
善坊池遺跡	ぜんぼういけ	加西市	後期 後期末	井島I型石器。
西脇遺跡	にしわき	明石市大久保町西脇	後期末	ナイフ形石器、削器など大量の石器。縄文遺跡も。

西播磨地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
太島東部遺跡	ふとんじま	姫路市家島町太島	後期末	散布地。スクレイパー・石鋏を含む井島I型石器。西部遺跡では、槍形石器。
御着城遺跡	ごちゃくじょう	姫路市御国野町御着	後期	城跡下層部の遺跡から宮田山型石器。旧石器、縄文、弥生、古墳。
八家遺跡	やか	姫路市八家	晩期	有舌尖頭器。
辻井遺跡	つじい	姫路市辻井1丁目・5丁目	晩期	旧石器のナイフ型石器、石核。縄文遺跡も。
福本遺跡	ふくもと	神河町神崎町福本	晩期	ハンマー、台石、礫器、剥片など旧石器。縄文遺跡も。

但馬地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
畑ヶ平遺跡	はたがなる	新温泉町霧滝	後期	既耕作地など遺構と遺物。AT層直下から縦剥ナイフ型石器・台形様石器・搔器・削器・楔形石器などの石器群。石材の広域交流。
家野遺跡	いえの	養父市別宮家野	後期	集落跡。
杉ヶ沢遺跡	すぎがさわ	養父市関宮町出合甲・大屋町筏	早期～中期	縦長剥片、有舌尖頭器。縄文遺跡も。

丹波地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
七日市遺跡	なのかいち	丹波市春日町七日市・野村・棚原	後期	配石遺構と遺物。AT層（始良丹沢火山灰堆積層＝2万5千年～2万2千年前）より下層より、縦剥ナイフ形石器・刃部磨製石斧・搔器・彫器など。弥生、古墳時代も。
国領遺跡	こくりょう	丹波市春日町国領	晩期	遺構と遺物。石鋏・有舌尖頭器・木葉型尖頭器ほか、スクレイパー・鋸歯縁石器・抉入石器など。有舌など尖頭器。縄文遺跡も。
藤岡山遺跡	ふじおかやま	篠山市篠山町春日江	後期 晩期	横剥ナイフ型石器、削器など宮田山型石器。剥片石器など木葉型尖頭器。有舌など尖頭器。縄文、弥生、古墳時代も。
板井寺ヶ谷遺跡	いたいてらがたに	篠山市西紀町上板井	後期	遺構と遺物。礫群10数基、土坑、石器類ブロック。AT層より下層より局部磨製の石斧、上層から縦剥ナイフ形石器・角錐状石器・搔器・削器・楔形石器など。

淡路地域

遺跡の名称	読み仮名	所在地	時期	出土遺物など特徴
浦壁池遺跡	うらかべいけ	南あわじ市三原町神代	後期	淡路島最古の遺跡。石鏃・縦剥ナイフ型石器。縄文遺跡も。
戎ノ前遺跡	えびすのまえ	洲本市中川原ニツ石	後期	弥生の集落跡、生活遺跡も。
曾根遺跡	そね	南あわじ市筒井	後期	国府型ナイフ形石器、翼状剥片、チップ。

※時期：①前期＝約3万年前まで、②後期＝約1万年～3万年前、③晩期＝終末期（縄文前）

※参考資料：『兵庫県史・考古資料編』（兵庫県）、『兵庫県の歴史』（山川出版社）、『ひょうごの遺跡』（兵庫県埋蔵文化財調査事務所、兵庫県立考古博物館）

※URL＝<http://kdskenkyu.saloon.jp/kdsdata.htm/>